

このリーフレットをつくった

公益社団法人 和歌山県青少年育成協会って？

次代を担う青少年の健全育成を図るため、様々な取り組みを行っています。
また、県内すべての市町村に、青少年の育成活動を推進するために設置されている市町村民会議と連携しています。



こんなことをしています！

■少年メッセージ

中学生が日常生活の中での体験などを通して得た自らの考え方や将来の夢を発表することにより、大人が今の中学生の考え方を深く理解するとともに未来を担う若い世代の育成を図っています。

■〈家庭の日〉運動の推進

毎月第3日曜日は〈家庭の日〉

家族みんなが温かく心ふれあう機会を持ち、明るく楽しく家庭づくりを進めるきっかけに、和歌山県では毎月第3日曜日を家庭の日と定め、家庭の日などに優待券で協賛店舗や施設などで各種サービスが受けられる「家族ふれあい優待制度」を実施しています。 ※詳しくは当協会のホームページで

●絵画作品募集

県内に在住または通勤・通学している小学生以上の方から、「家庭・家族」をテーマにした絵画を募集し、優秀作品は表彰するとともに「家庭の日」の啓発等に活用します。



●「家族そろって新入生」リーフレット作成

子どもと一緒に学んで育つ親になるためのリーフレットを作成し、県内の小学校入学前の年長年齢児童の保護者全員に配布しています。

〈リーフレットの声・感想〉が届いています。

- ◆チェックリストを子どもと一緒に行うことにより、子どもの気持ちを理解する良い機会になりました。
- ◆子どもの気持ちや接し方について、改めて考えさせられました。
- ◆わが家のルール作り、生活を見直す良いきっかけになりました。
- ◆リーフレットを見ることで、改めて親子関係を見直せるよい機会になりました。

その他いろいろ

■リレー式次世代健全育成事業

青少年の家で、様々な体験活動を通じ、明日の青少年リーダーを養成!詳しくは当協会のホームページで!

他にも青少年のリーダーを育成する事業や指導者の資質向上のための事業、また、青少年団体の活性化など、いろいろな事業に取り組んでいます。

編集後記

このリーフレットは、親子で小学校の環境にスムーズに適応できるよう役立てていただきたいと平成19年から作成し、今回で12冊目になりました。

子どもへの関わり方で、「聞けばごく当たり前のことでも、そのように接していないことに気づく」、「今の時期だからこそ、大切だということに気づく」、「保護者と子どもの考え方の違いに気づく」、それらのことに一つでも多く気づいてほしいという想いで作成しています。これからの子育てのお役に立てばうれしいです。



■編集委員・監修

米澤 好史 和歌山大学教育学部教授

■編集委員

室 みどり 和歌山信愛女子短期大学名誉教授
西川 慶示 県教育委員会生涯学習課社会教育主事
古井 孝朋 那賀振興局地域振興部主査
坂口 澄子 和歌山市保育子ども園課保育専門員
井上 真希 県男女共同参画センターいぶる スタッフ

※このリーフレットについて、ご意見・ご質問等があれば下記までご連絡ください。



公益社団法人 和歌山県青少年育成協会

〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛9階
TEL:073-435-5236 FAX:073-435-5238
HPアドレス <http://wpyda.org/> E-mail:wakatsu@cyprus.ne.jp

和歌山県青少年育成協会



発行 平成30年1月 このリーフレットは、赤い羽根共同募金助成金を受けて作成しております。

毎月第3日曜日は〈家庭の日〉

家庭の日啓発促進事業

家族そろって新入生

元気な紀州っ子を応援します!



この「家族そろって新入生」は、こどもの小学校入学にあたって、学校生活へのスムーズな適応に対し、おとうさん、おかあさんに特に大事にしてもらいたい〈こころ〉〈からだ〉〈まなび〉の3つの分野を取り上げました。

こどもが家庭の外に世界を広げ、急速に成長するこの時期は、親としてもこどもの変化に驚き、とまどうことばかりだと思います。おとうさん、おかあさんとこどもを応援するためにこのリーフレットを作成しました。家庭での教育やしつけについて、家族そろって考えてみてください。

仕事と家庭の調和を大切に、家族がふれあう時間をたくさんとって、子育ての時間に喜びや楽しみを持てるようにしましょう。



公益社団法人 和歌山県青少年育成協会